

2022年度 公益財団法人 戸部眞紀財団 大学院学生願書

記入日：2022年 4月 20日

※ 記入漏れや記載間違い等がないよう、必ず記載例とよくある間違いを参考にご記入ください。

応募分野 (○で囲む)	<input checked="" type="radio"/> 化学 <input type="radio"/> 食品科学 <input type="radio"/> 芸術学/デザイン学 <input type="radio"/> 体育学/スポーツ科学 <input type="radio"/> 経営学		受付番号 (記入不要)	— —	
大 学	財団大学大学院 (通学キャンパス名) 公益キャンパス (学籍番号) A12345		入 学	2022年 4月	
フリガナ	スズキ タロウ		修了予定	2025年 3月	
氏名(漢字)	鈴木 太郎	<input checked="" type="radio"/> 鈴木	国籍	日本	
氏名(英字)	TARO SUZUKI		在留資格		
フリガナ	スズキ タロウ		性別	男	
研究科	〇〇研究科		日本国籍以外の方は、在留資格を記入(永住者、留学など) 必ず押印または直筆サインをすること		
専攻/コース	〇〇専攻 〇〇コース 〇〇研究室		専攻や課程は正確に記入すること (成績表や在学証明書を見て書くこと)		
課程/学年	博士後期課程 1年				
奨学金担当部署：学生支援課 奨学金係 (所属する大学の、奨学金の担当部署名を記載)					
現住所	TEL (自宅 03 - ×××× - ××××) (携帯 090 - ×××× - ××××) (〒100 - ××××) 住所はマンション名、部屋番号まで記載 東京都〇〇区〇〇1-2-3 〇〇ハイツ 101号		E-Mail が手書きの場合、判読できない事が多いので、下記に注意してご記載ください。 (手書きの場合の注意点) ・大文字、小文字の区別 ・ピリオドとカンマの区別「. ,」 ・ハイフンとアンダーバーの区別「- _」 ・数字のゼロとアルファベットのオーの表記 ⇒ ゼロ：0 オー：O		
E-Mail	(PCアドレス) suzukitaro@abc.com (携帯アドレス) suzukitaro@x		両方記入ください。 (片方しか所持が無い場合はどちらか1つでも可) 尚、PC又は携帯のどちらか一方に、本財団HPに登録した基本情報と同じアドレスを記載のこと		
学 歴	学校名(学部・研究科等) / 勤務先 大阪府立〇〇高等学校 財団大学 理工学部 化学科		〇月	英検〇級	
及び	財団大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻 財団大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻		〇年〇月	〇年〇月	修士課程、TOEIC〇点
職 歴			〇年〇月		博士後期課程
1~2 ページ目については小さいフォントの使用、及びページ数が増減しない範囲で行の追加・削除も可とします。					
学 会 発 表 等	主な学会等名称	開催地	発表種別	発表者	発表題目等
	〇〇学会 (〇年〇月)	ロンドン	ポスター	主・副	発表タイトル
	××学会 (〇年〇月)	札幌	口頭	主・副	発表タイトル
	月刊〇〇誌 (〇年〇月号)			主・副	掲載タイトル
学会、論文投稿、コンクール、インカレ等について記載してください。 タイトルが長い場合は罫線を消して記入しても構いません。 行数が不足する場合は主なものについて記載してください。 別紙にて投稿論文、学会発表、及びコンクール等の一覧の添付も可とします。 (学会や論文一覧の添付の場合は、本記載例最終ページの記載項目を参照してください。)					
発表回数：国内 (1) 回・海外 (1) 回			論文投稿数：国内 (1) 本・海外 (0) 本		

同一生計および同居の有無に関わらず家族全員を記載し、併せて収入（年収）も記入してください。但し、生計を一にしない祖父母は記入する必要はありません。本人が別居独立生計を営む場合も上記と同様に記載し、「特記事項欄」で状況の詳細を説明してください。既婚者は配偶者の年収も必ず記入してください。

家庭の状況	同一生計および同居の有無に関わらず家族を記載のこと					単位:万円		
	続柄	氏名	年齢	勤務先または学校名・学年	年収(2021年・税控除前)			
	母	鈴木 花子	52	〇〇商店	350			
	姉	恵子	26	〇〇薬局	100			
	弟	次郎	17	大阪府立〇〇高等学校 3年	-			
		採用後、2021年(1~12月)の世帯収入がわかる所得証明書をご提出いただきます。外国人留学生で所得証明書が入手困難な場合はその限りではありません。						
経済状況	◆ 2021年度は実績、2022年度は見込みを記入							単位:万円
	収入	内訳	2021年度	2022年度	支出	内訳	2021年度	2022年度
		家族等からの給付	15	15		授業料(免除差引後)	30	30
		アルバイト等	30	20		通学費・交通費	10	10
		奨学金(貸与)※	60	60		授業料以外の学費	20	15
		奨学金(給付)※	24	30		住居・光熱費・食費	82	82
		貯金の取り崩し(☆)	5	5		貯金の繰り越し(☆)	5	5
		RA(☆)	15	10				
		その他収入	10	14		その他支出	12	12
	合計	159	154	合計	159	154		
<特記事項欄>								
<p>年度ごとの「収入」=「支出」となるようにしてください (合計の計算間違いも多いので、しっかりチェックすること)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済状況について特に伝えたいことがあれば、当欄に記載してください。 ・独立生計の場合も記入してください。 ・その他収入は、内容を特記事項欄に記載して下さい。 ⇒ 或いは、項目の追加があれば、上記(☆)のように記載くださっても構いません 								
他の奨学金	奨学金の内訳 ※ 申請中には申請予定を含む (給付型 or 貸与型に○)							
	受給先	年額(万円)	期間	現況	型			
	〇〇奨学財団	24	2020年4月~2022年3月	受給中・申請中・終了	給貸			
	日本学生支援機構	60	2021年4月~2023年3月	受給中・申請中・終了	給貸			
	△△△育英財団	30	2022年4月~2023年3月	受給中・申請中・終了	給貸			
	博士フェローシップ	180	2021年4月~2023年3月	受給中・申請中・終了	給貸			
	<p>・「経済状況」収入欄の奨学金(貸与)、奨学金(給付)の内訳を記入してください。 ・記入は申請中のもも含めてお願いします(書ききれない場合、終了済みは記載不要) ・内訳は貸与・給付とも両方をお書きください。</p>							
<p>JSPS 特別研究員 <input type="checkbox"/> 申請中 <input checked="" type="checkbox"/> 採用確定 (期間 2022年 4月~ 2025年 3月) JST 次世代研究者挑戦的プログラム <input checked="" type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 採用確定 (期間 2023年 4月~ 2025年 3月)</p>								
住居形態	(該当に○) 自宅 ・ 下宿 ・ その他 () 【下宿・その他の方】(該当に○) 寮 ・ 賃貸 ⇒ 自室の広さ (1 DK / 20㎡)							
緊急連絡先 (本人以外)	氏名 鈴木 花子			続柄 (母)				
	TEL (自宅 06 - ×××× - ××××) (〒 540 - ××××) 大阪府〇〇市〇〇町 2-34			博士後期課程の方で、日本学術振興会 特別研究員、および、JST 次世代研究者挑戦的プログラムに「申請中」又は「採用確定」の方は、□をチェックのうえ、申請中の期間、或いは、採用期間を記入してください(どちらにも該当しない方、修士課程の方は記入不要)。				

2. 研究の大要

- 11 ポイントで入力してください。
- ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- 図表の挿入は自由です。

3. これまでの主たる研究業績、あるいは今まで主として取り組んできた研究実績（手法や成果等）

- 記載方法は自由です。
- 11 ポイントで入力してください。
- ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- 図表の挿入は自由です。

4. 今後の研究展開について

- 11ポイントで入力してください。
- ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- 図表の挿入は自由です。

5. 卒業後の進路・目標について

- 11ポイントで入力してください。
- ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- 図表の挿入は自由です。

6. あなたの研究領域における国際化、国際交流の展望

- ・ 11 ポイントで入力してください。
- ・ ページ数の増減や様式の変更は認めません。
- ・ 各設問「枠内」の罫線は消しても構いません。但し、各設問の記載スペース変更（頁の増減等）は認めません。
- ・ 図表の挿入は自由です。

成績証明書に記載された GPA をそのまま転記してください。
 成績証明書に GPA の記載がない場合は GPA 証明書等（大学で発行が可能なもの）を併せて提出のこと。大学で GPA 証明書等が発行できない場合は本財団フォーマットで算出した数値を GPA 欄に記載し、財団フォーマットも併せて提出のこと

博士については記入不要です。

自身の GPA

小数点第 2 位まで記載

満点時の GPA

GPA 欄	課程	GPA (左欄に自身の GPA / 右欄に満点時の GPA)	
	学士	2.85	4.00
	修士	3.26	4.00
計算根拠資料(いずれかに○) ⇒ 成績証明書・GPA 証明書等・他 ()・財団フォーマット			

※ 財団フォーマット (GPA 算出表) が必要な方はメールでご連絡ください。

当財団を何で知りましたか？ (該当に○)

1. 学内の HP
2. 学内の掲示板
3. 指導教員の紹介
4. 学内からの案内
5. 当財団のパンフ
6. 本財団 Facebook
7. 当財団の HP
8. 他 HP (助成財団センター)
9. 知人の紹介 ()
10. その他 ()

- ※ 本ページは任意提出です。1 ページ目の「学会発表等」の項目に入りきらない場合に、一覧の添付を希望される方のみご参照ください。
- ※ フォーマットはフリーですが、以下の各項目をご記載ください。

学会発表及び論文投稿一覧（例）

【学会発表】

- ・ 発表題目
- ・ 学会名称
- ・ 開催地
- ・ 開催年月日
- ・ 発表者名（全員） ※申請者氏名に下線を引くこと

【論文報告】（投稿中の論文を含む）

- ・ 発表題目
- ・ 著者名（全員） ※申請者氏名に下線を引くこと
- ・ ジャーナル名（発行学会又は団体）
- ・ 巻号
- ・ 頁（最初の頁－最後の頁）
- ・ 報告年